

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年9月7日(2006.9.7)

【公開番号】特開2005-167573(P2005-167573A)

【公開日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2005-024

【出願番号】特願2003-403004(P2003-403004)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

G 09 F 19/00 (2006.01)

H 04 N 7/16 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 1 0 7 Z

G 06 F 13/00 5 4 7 V

G 09 F 19/00 Z

H 04 N 7/16 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月25日(2006.7.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の画像表示装置と前記各画像表示装置に映像情報を送信する映像情報送信装置とがネットワークを介して接続された画像表示システムであって、

前記映像情報送信装置は、前記各画像表示装置に送信する映像情報を記憶する映像情報記憶手段と、前記各画像表示装置の端末識別情報毎に、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻とを関連づけて記憶する表示開始テーブル記憶手段と、前記画像表示装置から前記画像表示装置の前記端末識別情報を受信した場合に、前記端末識別情報と現在の時刻を基に表示開始テーブルを参照し、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻の情報を抽出する映像情報抽出手段と、前記映像情報抽出手段により抽出された前記映像情報と前記表示開始時刻を前記画像表示装置に送信する表示情報送信手段とを備え、

前記画像表示装置は、時計機能と、前記画像表示装置の端末識別情報を定期的に前記映像情報送信装置に送信する端末識別情報送信手段と、前記映像情報送信装置から受信した映像情報と表示開始時刻の情報に基づいて、表示開始時刻に、受信した映像情報を表示する映像表示手段とを備えることを特徴とする画像表示システム。

【請求項2】

前記画像表示装置は、前記映像情報を表示しない間は時計画像を常時表示することを特徴とする請求項1に記載の画像表示システム。

【請求項3】

前記画像表示装置における画像表示手段は、映像情報を表示している間、時計画像を常時表示することを特徴とする請求項1または請求項2に記載の画像表示システム。

【請求項4】

複数の画像表示装置と前記各画像表示装置に映像情報を送信する映像情報送信装置とが

ネットワークを介して接続された画像表示システムにおける画像表示方法であって、前記映像情報送信装置は、前記各画像表示装置の端末識別情報毎に、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻とを表示開始テーブルとして関連づけて記憶し、前記画像表示装置から前記画像表示装置の前記端末識別情報を受信した場合に、前記端末識別情報と現在の時刻を基に表示開始テーブルを参照し、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻の情報を抽出し、抽出した前記映像情報を前記表示開始時刻を前記画像表示装置に送信し、

前記画像表示装置は、前記画像表示装置の端末識別情報を定期的に前記映像情報送信装置に送信し、前記映像情報送信装置から受信した映像情報を表示開始時刻の情報に基づいて、表示開始時刻に、受信した映像情報を表示することを特徴とする画像表示システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、駅やデパートなどに設置され、時計画像により時刻情報を表示するとともに、随時必要な映像情報を表示する画像表示システム、及び画像表示方法に関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

ところで、例えばデパートなどで、各階や各売場などに多数の画像表示装置を設置し、常時は時計画像で時刻情報を提供し、必要に応じて、バーゲンやイベントなどの案内情報を表示するような利用が行われるようになってきた。このような時計画像と案内情報を同時に表示するような場合は、従来は、各画像表示装置の管理と、時計画像と共に表示させる案内情報として何を表示するかは全て中央の管理サーバで集中管理されており、各画像表示装置は管理サーバから配信された映像情報をそのまま表示していた。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、画像表示装置が多数の場所に設置されている場合に、各画像表示装置の設置場所や時間帯に合わせて適切な画像を選択して表示することが必要なこともある。このような場合には、管理サーバでの処理ソフトウェアが複雑かつ膨大なものとなり、プログラムの開発とその管理に多大な労力を要していた。そのため、各画像表示装置に画一的な画像を表示させることで済ますことも多かった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、従来の画像表示装置（電子看板など）においては、多数の画像表示装置で表示させる映像情報を中央のサーバで一括管理し、時刻毎に画像表示端末装置に必要な表示情報を選択して配信していた。そのため、多数の画像表示装置が設置されている場合

には、画像表示装置毎の映像情報の配信制御が複雑となり、その管理には多大の労力を必要としていた。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、上記課題に鑑みてなされたものであり、本発明の目的は、時刻情報を提供する時計画像を表示すると共に、随時必要な映像情報の表示を行う画像表示装置が多数設置された場合にも、その制御と管理を容易にする、画像表示システム、及び画像表示方法を提供することにある。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の画像表示システムは、複数の画像表示装置と前記各画像表示装置に映像情報を送信する映像情報送信装置とがネットワークを介して接続された画像表示システムであつて、

前記映像情報送信装置は、前記各画像表示装置に送信する映像情報を記憶する映像情報記憶手段と、前記各画像表示装置の端末識別情報毎に、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻とを関連づけて記憶する表示開始テーブル記憶手段と、前記画像表示装置から前記画像表示装置の前記端末識別情報を受信した場合に、前記端末識別情報と現在の時刻を基に表示開始テーブルを参照し、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻の情報を抽出する映像情報抽出手段と、前記映像情報抽出手段により抽出された前記映像情報と前記表示開始時刻を前記画像表示装置に送信する表示情報送信手段とを備え、

前記画像表示装置は、時計機能と、前記画像表示装置の端末識別情報を定期的に前記映像情報送信装置に送信する端末識別情報送信手段と、前記映像情報送信装置から受信した映像情報と表示開始時刻の情報に基づいて、表示開始時刻に、受信した映像情報を表示する映像表示手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

このような構成であれば、映像情報送信装置（中央の管理サーバ）は、各画像表示装置（端末）に配信する映像情報をデータベースに記憶すると共に、各画像表示装置の端末識別情報に対応して、当該画像表示装置が表示すべき映像情報の識別情報とその表示開始時刻の情報を表示開始テーブルとして記憶する。そして、各画像表示装置は、定期的（または表示終了など必要なとき）に、各画像表示装置自身の端末識別情報を、映像情報の要求信号として、映像情報送信装置に送信する。映像情報送信装置（サーバ）は、画像表示装置からの端末識別情報を受信した場合に、該端末識別情報を基に表示開始テーブルを参照し、当該画像表示装置が表示すべき映像情報とその表示開始時刻の情報を抽出し、抽出した映像情報とその表示開始時刻の情報を、当該画像表示装置に送信する。画像表示装置では、映像情報送信装置から受信した映像情報を、その表示開始時刻が到来すると表示を開始する。

【手続補正9】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0010**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0010】**

これにより、画像表示装置（端末）側から自身が必要とする映像情報を映像情報送信装置（サーバ）側に要求し、受信した映像情報を自身で表示することができる。すなわち、画像表示装置はプル型で映像情報送信装置から映像情報を取得して自立的に表示を行おこなうため、画一的な情報ではなく、各設置場所や時間対応ごとに必要な情報を提供することができる。例えば、デパートなどでは、紳士服売場では婦人服売場のバーゲンの案内は行わないなど、表示する情報を選択して売場に合致したものとすることができる。また、時刻に会わせて、各階に客を誘導するように情報を表示することも可能となる。さらに、映像情報送信装置（サーバ）側で、個々の画像表示装置の表示制御を行う必要がなくなり、映像情報の配信制御とその管理が容易となる。

【手続補正10】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0011**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0011】**

また、本発明の画像表示システムは、前記画像表示装置は、前記映像情報を表示しない間は、前記時計画像を常時表示することを特徴とする。

このような構成であれば、画像表示装置では、映像情報を表示しない場合には、時計画像により常時時刻情報を表示する。例えば、アナログ式の時計画像などを表示する。

これにより、画像表示にブランクを生じさせることなく、周囲との視覚的な調和を保ちながら、かつ有効な情報を提供することができる。

【手続補正11】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0012**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0012】**

また、本発明の画像表示システムは、前記画像表示装置における前記時計画像表示手段は、前記映像情報を表示している間にも、前記時計画像を常時表示することを特徴とする。

このような構成であれば、画像表示装置では、映像情報を表示する場合にも、同時に時計画像を表示する。

これにより、例えば、イベント情報をイベント開始時刻とともに表示する場合には、現時時刻を同時に確認できる。また、前から表示されている時計画像の上に、文字情報などの案内情報を流すような場合には、画像が急に変化せず、自然な画面の流れとなる。

【手続補正12】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0013**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0013】**

また、本発明の画像表示方法は、前記映像情報送信装置は、前記各画像表示装置の端末識別情報を毎に、前記画像表示装置が表示すべき映像情報を表示開始時刻とを表示開始テーブルとして関連づけて記憶し、前記画像表示装置から前記画像表示装置の前記端末識別情

報を受信した場合に、前記端末識別情報と現在の時刻を基に表示開始テーブルを参照し、前記画像表示装置が表示すべき映像情報と表示開始時刻の情報とを抽出し、抽出した前記映像情報と前記表示開始時刻を前記画像表示装置に送信し、

前記画像表示装置は、前記画像表示装置の端末識別情報を定期的に前記映像情報送信装置に送信し、前記映像情報送信装置から受信した映像情報と表示開始時刻の情報に基づいて、表示開始時刻に、受信した映像情報を表示することを特徴とする。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

このような手順であれば、映像情報送信装置（中央の管理サーバ）は、各画像表示装置（端末）に配信する映像情報をデータベースに記憶すると共に、各画像表示装置の端末識別情報に対応して、当該画像表示装置が表示すべき映像情報識別情報とその表示開始時刻の情報とを表示開始テーブルとして記憶する。そして、各画像表示装置は、定期的（または表示終了など必要なとき）に、各画像表示装置自身の端末識別情報を、映像情報の要求信号として、映像情報送信装置に送信する。映像情報送信装置（サーバ）は、画像表示装置からの端末識別情報を受信した場合に、該端末識別情報を基に表示開始テーブルを参照し、当該画像表示装置が表示すべき映像情報とその表示開始時刻の情報とを抽出し、抽出した映像情報とその表示開始時刻の情報を、当該画像表示装置に送信する。画像表示装置では、映像情報送信装置から受信した映像情報を、その表示開始時刻が到来すると表示を開始する。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

これにより、画像表示装置（端末）側から自身が必要とする映像情報を映像情報送信装置（サーバ）側に要求し、受信した映像情報を自身で表示することができる。すなわち、画像表示装置はプル型で映像情報送信装置から映像情報を取得して自立的に表示を行おこなうため、画一的な情報ではなく、各設置場所や時間帯ごとに必要な情報を提供することができる。例えば、デパートなどでは、紳士服売場では婦人服売場のバーゲンの案内は行わないなど、表示する情報を選択して売場に合致したものとすることができる。また、時刻に会わせて、各階に客を誘導するように情報を表示することも可能となる。さらに、映像情報送信装置（サーバ）側で、個々の画像表示装置の表示制御を行う必要がなくなり、映像情報の配信制御とその管理が容易となる。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

画像表示端末11a～11nは、通常は、タイムサーバ30から取得した時刻情報を表示しており、例えば、図6(a)に示すような時計画像を、画像表示端末11a～11n自身の処理機能により表示している。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、各画像表示端末11a～11nでは、タイムサーバ30から取得した時刻情報を基準にして、定期的（または、映像情報の表示後など非定期的）に、画像表示端末11a～11n自身の「端末識別情報」をイベントエントリサーバ100に送信して、自身が表示すべき「映像情報」とその「表示時刻の情報」を要求する。

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

イベントエントリサーバ100は、画像表示端末11a～11nから「端末識別情報」を受信すると、「端末識別情報」を送信した画像表示端末11a～11nが表示すべき「映像情報」を、画像表示端末11a～11nに送信する。

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

画像表示端末11a～11nは、イベントエントリサーバ100から受信した「映像情報」を、表示開始刻になると、液晶プロジェクター12a～12nとスクリーン13a～13nにより表示する。この「映像情報」は、図6（b）に示すように、例えば、時計映像の上に上書きして、イベントの案内情報などが流される。そして、映像情報の表示後は、次に「映像情報」を表示するまでの間は、再び時計画像を表示する状態に戻る。

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

このように、本発明においては、画像表示端末11a～11nが自身が必要とする映像情報をイベントエントリサーバ100側に要求し、受信した映像情報を自身で表示する。

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

すなわち、画像表示端末11a～11nはプル型（画像表示端末11a～11nからイベントエントリサーバ100にアクセスして情報を取得する方式）で映像情報を取得して自立的に表示を行うものであり、イベントエントリサーバ100から一方的に配信される画一的な情報ではなく、画像表示端末11a～11n自身がその設置場所や時間帯に応じた情報をイベントエントリサーバ100から取得して提供するものである。例えば、デパートの紳士服売場では婦人服売場のバーゲンの案内は行わないなど、表示する情報を選択して売場の客層に合致した情報を提供することができる。

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

映像情報抽出機能102は、画像表示端末200から受信した「端末識別情報」と「現在の時刻の情報」とを基に、データベース120内の表示開始テーブル121を参照して、当該端末が表示すべき「映像情報」と「表示開始時刻の情報」の情報を取得するための機能である。

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

表示情報送信機能103は、「映像情報」と「表示開始時刻の情報」を該当する画像表示端末200に送信するための機能である。

【手続補正23】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

なお、データベース120内の表示開始テーブル121は、図7の表示開始テーブルの例を示す図に例示するように、各画像表示端末200ごとに設けられるテーブルであり、端末識別IDごとに、「表示開始時刻」と「映像情報の識別情報」との対応関係がテーブルとして記録されたものである。イベントエントリサーバ100では、画像表示端末200からの端末識別情報を受信すると、この端末「識別情報」と「現在の時刻の情報」とを基にして、表示開始テーブル121を参照し、画像表示端末200の端末識別情報と現在の時刻から、映像情報の識別情報を取得し、該当する「映像情報」とその「表示開始時刻の情報」とを画像表示端末200に送信する。

【手続補正24】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

また、画像表示端末200内の端末識別情報送信機能201は、画像表示端末200自身の識別情報をイベントエントリサーバ100に送信するための機能であり、この端末識別情報を送信することで、イベントエントリサーバ100に対して、「映像情報」と「表示開始時刻の情報」の送信を要求する。

【手続補正25】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

表示情報受信機能202は、イベントエントリサーバ100から「表示開始時刻の情報」と「映像情報」を受信するための機能であり、映像情報表示機能203は、イベントエントリサーバ100から受信した「映像情報」を、指定された表示開始時刻に液晶プロジェクター12とスクリーン13により表示するための機能である。

【手続補正 2 6】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0 0 3 7**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0 0 3 7】**

また、記憶部 2 2 0 内には、画像表示端末自身の端末識別情報 2 2 1 と、イベントエントリサーバ 1 0 0 から受信した映像情報 2 2 2 が表示開始時刻の情報とともに記録される。

【手続補正 2 7】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0 0 4 1**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0 0 4 1】**

イベントエントリサーバ 1 0 0 は、画像表示端末 2 0 0 から「端末識別情報」を受信すると（ステップ S 1 0 3）、この「端末識別情報」と「現在時刻の情報」を基に、データベース 1 2 0 を検索する（ステップ S 1 0 4）。例えば、図 7 に例示する表示開始テーブルを参照し、現在の時刻の次に表示すべき「映像情報」と「表示開始時刻の情報」を抽出する（ステップ S 1 0 5）。

【手続補正 2 8】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0 0 4 2**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0 0 4 2】**

それから、「映像情報」と「表示開始時刻の情報」を画像表示端末 2 0 0 に送信する（ステップ S 1 0 6）。画像表示端末 2 0 0 は、「映像情報」と「表示開始時刻の情報」を受信して記憶する（ステップ S 1 0 7）。

【手続補正 2 9】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0 0 4 3**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0 0 4 3】**

次に、画像表示端末 2 0 0 は、表示開始時刻が到来したかどうかを確認する（ステップ S 1 0 8）。表示開始時刻でない場合は、ステップ S 1 0 1 に戻る。表示開始時刻になると、「映像情報」を表示する（ステップ S 1 0 9）。

【手続補正 3 0】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0 0 4 4**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0 0 4 4】**

図 4 は従来のシステムとの比較を示す図である。この図が示すように、従来のシステムでは、（a）に示すように映像情報を絶え間なく表示端末に映像情報を流すには、管理者が常に映像情報の表示の管理をしなければ成らない。また（b）に示すように映像情報が短い場合には次の映像情報が始まるまで表示端末には何も表示されないような状況になる。また（c）に示すように表示時間の短い映像情報を詰めて、連続して表示できるように管理した場合でも、後の時間帯に何も表示されない時間ができてしまう為、その時間穴

埋めする為に別途映像情報を用意したり、既に表示した情報をもう一度表示するような管理を行なう必要がある。しかしながら、本発明のシステム(d)では、映像情報の表示時間が短くなつて、次の映像情報の表示までの時間に時計を表示しておけるので、何も表示されていない状況を発生させることがない。そのため、従来に比べて、映像情報の変更や、管理を柔軟に行うことが出来る。

【手続補正31】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

映像情報抽出処理部112は、端末の識別情報と現在の時刻の情報とを基に、データベース120内の表示開始テーブル121を参照して、当該端末が表示すべき「映像情報」と「表示開始時刻の情報」の情報を取得するための処理部である。

表示情報送信処理部113は、「映像情報」と「表示開始時刻の情報」を画像表示端末200に送信するための処理部である。

時刻情報取得処理部114は、タイムサーバ30から定期的に時刻情報を取得するための処理部であり、画像表示端末200における映像情報の表示などは、この時刻情報を基準にして行われる。

【手続補正32】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

なお、データベース120内の表示開始テーブル121には、図7の表示開始テーブルの例を示す図に例示するように、各画像表示端末200ごとに設けられるテーブルであり、端末識別IDごとに、「表示開始時刻」と「映像情報の識別情報」との対応関係を記録したテーブルである。また、映像情報122は、画像表示端末200に配信する静止画、動画、テキストなどの映像情報である。

【手続補正33】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

また、処理プログラム部210内の端末識別情報送信処理部211は、画像表示端末200自身の識別情報をイベントエントリサーバ100に送信するための処理部であり、この端末識別情報を送信することで、イベントエントリサーバ100に対して、「映像情報」と「表示開始時刻の情報」の送信を要求する。

【手続補正34】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

表示情報受信処理部212は、イベントエントリサーバ100から「表示開始時刻の情報」と「映像情報」を受信するための機能である。映像情報表示処理部213は、イベントエントリサーバ100から受信した「映像情報」を、液晶プロジェクター12とスクリーン13により指定された表示開始時刻に表示するための処理部である。

【手続補正35】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0053**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0053】**

時刻情報取得処理部214は、タイムサーバ30から定期的に時刻情報を取得するための処理部であり、画像表示端末200における映像情報の表示などは、この時刻情報を基準にして行われる。時計画像表示処理部215は、タイムサーバ30から取得した時刻情報を、時計画像により表示するための処理部である(図6参照)。

【手続補正36】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0054**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0054】**

また、記憶部220内には、画像表示端末自身の端末識別情報221と、イベントエントリサーバ100から受信した映像情報222が表示開始時刻の情報とともに記録される。

【手続補正37】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0059**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0059】**

本発明においては、画像表示装置がサーバからブル型で映像情報を取得して自立的に表示を行おこなうため、サーバから一方的に配信される画一的な情報ではなく、各設置場所ごとに必要な情報を容易に提供することができる効果を奏するので、本発明は、画像表示装置、及び画像表示方法などに適用できる。

【手続補正38】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0060**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0060】****【図1】**本発明による画像表示システムの概念を説明するための図**【図2】**本発明の画像表示システムの機能構成例を示す図**【図3】**画像表示端末とイベントエントリサーバ間の処理シーケンスを示す図**【図4】**従来のシステムとの比較を示す図**【図5】**画像表示端末とイベントエントリサーバの構成例を示す図**【図6】**画像表示端末の画像の表示例を示す図**【図7】**表示開始テーブルの例を示す図**【手続補正39】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0061**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0061】**

11a ~ 11n ... 画像表示端末, 12、12a ~ 12n ... 液晶プロジェクター, 13、13a ~ 13n ... スクリーン, 20 ... 通信ネットワーク, 30 ... タイムサーバ, 31 ... 時刻

情報提供機能 , 1 0 0 ... イベントエントリサーバ , 1 0 1 ... 端末識別情報受信機能 , 1 0 2 ... 映像情報抽出機能 , 1 0 3 ... 表示情報送信機能 , 1 1 0 ... 処理プログラム部 , 1 1 1 ... 端末識別情報受信処理部 , 1 1 2 ... 映像情報抽出処理部 , 1 1 3 ... 表示情報送信処理部 , 1 1 4 ... 時刻情報取得処理部 , 1 2 0 ... データベース , 1 2 1 ... 表示開始テーブル , 1 2 2 ... 映像情報 , 2 0 0 ... 画像表示端末 , 2 0 1 ... 端末識別情報送信機能 , 2 0 2 ... 表示情報受信機能 , 2 0 3 ... 映像情報表示機能 , 2 0 4 ... 時計画像表示機能 , 2 1 0 ... 処理プログラム部 , 2 1 1 ... 端末識別情報送信処理部 , 2 1 2 ... 表示情報受信処理部 2 1 3 ... 映像情報表示処理部 , 2 1 4 ... 時刻情報取得処理部 , 2 1 5 ... 時計画像表示処理部 , 2 2 0 ... 記憶部 , 2 2 1 ... 端末識別情報 , 2 2 2 ... 映像情報